

家庭学習の手引き

1. 家庭学習の手引きについての考え方

家庭学習は、学校で学習したことをしっかりと身につけたり、自ら学ぶ習慣を身につけたりするために、とても大切なものです。

学校でも学習内容が定着するように日々努力していますが、家庭と連携することで、より確かに学習が定着するのではないかと考えます。

そこで、家庭学習の手引きを作成することとしました。保護者の皆様には、児童と一緒にご覧いただき、ご理解とご協力をお願いいたします。

2. 家庭学習のさせ方

- ① 宿題があったら、始めに宿題をさせてください。
- ② その後、時間があったら、「家庭学習の手引き」の中から選んでさせてください。
(高学年は、自分で考えさせてもいいです)
- ③ どうしても勉強に飽きてしまうときには、読書や折り紙など何でもかまいませんが、必ず机に向かわせましょう。「机に向かう」という習慣が大事です。

3. 家庭学習の習慣や方法

- ① 毎日必ず学習する。
- ② テレビを見ながらしない。
- ③ 机の上をきれいにしてから行う。
- ④ 【学年×10+10】分を目安に（例えば、2年生なら30分、5年生なら60分）行う。

4. 各学年で身につけたい力

習慣づけの1年生

- ① 鉛筆を正しく持って、正しい姿勢で字が書ける。
- ② ひらがな・カタカナが読めて書ける。
- ③ 国語の教科書の文章を大きな声ではっきり音読できる。
- ④ 助詞「は、へ、を」を適切に使い分けて、文章が書ける。
- ⑤ 新出漢字（80字）のすべてが読め、8割以上の漢字が書ける。
- ⑥ 100までの数について数えたり、表したりできる。
- ⑦ 簡単な計算ができる。
- ⑧ 時計（アナログ）を見て、何時何分か読むことができる。

逃げない子にする2年生

- ① 新出漢字（160字）のすべてが読め、8割以上の漢字が書ける。
- ② 順序に気をつけて話すことができる。
- ③ 九九がすらすら言える。
- ④ 繰り上がり、繰り下がりのあるたし算・ひき算のひっ算ができる。
- ⑤ ひっ算をきれいに書きながらできる。
- ⑥ 決められた長さの直線を正確に引くことができる。
- ⑦ 時刻と時間がわかる。

分岐点を乗り越える3年生

- ① 新出漢字（200字）のすべてが読め、8割以上の漢字が書ける。
- ② 主語・述語・修飾語の意味がわかる。
- ③ 文と文のつながりを考えながら、段落分けをして文章を書くことができる。
- ④ かけ算の筆算ができる。
- ⑤ 分数や小数の意味と表し方がわかる。
- ⑥ 簡単なわり算ができる。
- ⑦ コンパスを適切に使うことができる。
- ⑧ ローマ字を適切に読み書きできる。

「9歳の壁」を破る4年生

- ① 配当漢字（202字）のすべてが読め、8割以上の漢字が書ける。
- ② 国語辞典や漢字辞典を活用して、言葉の意味などを調べることができる。
- ③ 文と文のつながりを考えながら、つなぎ言葉を使うことができる。
- ④ わり算の筆算ができる。
- ⑤ 広さの表し方がわかり、面積を求めることができる。
- ⑥ 地図を使って地名を調べることができる。
- ⑦ 47都道府県の位置がわかり、県名を正しく漢字で書ける。

9歳の壁とは

人は12歳くらいまでに抽象的思考ができるようにプログラムされています。そして、具体的思考から抽象的思考に移行を始めるのが9歳から10歳にかけてです。しかし、うまく抽象的思考に移行することができず、学習するときに混乱してしまう場合があります。これを「9歳の壁」といいます。

大きくジャンプする5年生

- ① 新出漢字（193字）のすべてが読め、8割以上の漢字が書ける。
- ② 敬語の種類と使い方がわかり、正しく使うことができる。
- ③ 小数のかけ算・わり算ができる。
- ④ 分母が違う分数のたし算・ひき算ができる。
- ⑤ 割合・百分率を使った問題が解ける。
- ⑥ パソコンでローマ字入力ができる。
- ⑦ 世界の主な国の名称と位置がわかる。
- ⑧ 英単語を書き写すことができる。

中学校生活に希望がもてる6年生

- ① 小学校で習得すべき漢字のすべてが読め、8割以上の漢字が書ける。
- ② 古典のいくつかにふれ、暗唱できる。
- ③ 有名なことわざや四字熟語の意味がわかる。
- ④ 分数のたし算、ひき算、かけ算、わり算ができる。
- ⑤ 歴史の流れがわかり、人物や出来事についてだいたいの説明ができる。
- ⑥ 理科の実験器具の正しい名称や扱い方がわかる。
- ⑦ パソコンで、ローマ字入力を使い文章を打つことができる。
- ⑧ 自己紹介の表現を英語で書くことができる。

5. 家庭学習のステップ

まずは、お子さんがどの段階にいるのかを確認しましょう。

ステップ	内 容	チェック
1	学校で出された宿題を言われてから行う。または、しない。	
	学習する時刻・時間が決まっていない。	
	本はほとんど読まない。	
2	学校で出された宿題を自分から行う。	
	学習する時刻が決まっている。	
	好きな本を読む（どんなジャンルでも可）。	
3	ワーク・プリントなど、家の人と約束している学習を行う。	
	学習する時刻・時間が決まっている。（30分以上）	
	短い物語、短編小説などを読む。	
4	自分で内容を考えて、必要な学習を行う。	
	学習する時刻・時間が決まっている。（45分以上）	
	長編小説、学習に必要な本などを読む。	

ステップ1にチェックが多かった人

学習する時刻・時間を決め、取り組むようにしましょう。一人では難しいという場合には、学習する場所も考えてみましょう。家の人の仕事がしながらでも、そばにいてところで、宿題をする、好きな本を読む、音読を聞いてもらうなどができると思います。本を読む習慣が
つくと、言葉からイメージして考える力がつきます。

ステップ2にチェックが多かった人

先生や家族と相談して、他にもできそうなことを探して取り組みましょう。時間を決め、集中して取り組める時間を増やしていきましょう。

例：音読をする 絵日記、短い文を書く 計算練習をする
低学年は、この段階を目安にするとよいです。

ステップ3にチェックが多かった人 自分でやりたいこと、練習することを見つけて 取り組みましょう。

例：意味のわからない言葉を辞書で調べる
教科書の問題、ドリルの問題などに取り組む。
中学年は、この段階を目安にするとよいです。

ステップ4にチェックが多かった人

集中できる時間が増えるようがんばりましょう。中学生の家庭学習の時間は、部活動や行事などで忙しい中でも、（学年×1）時間以上が目安だと言われています。中学校につながるためにも、高学年は、この段階をめざしましょう。



1ねんせいのかていがくしゅう

いえのひとといっしょによみましょう。

- いえにかえったら、すぐにしゅくだいをしましょう。
- まいにち20ぷんいじょうはがんばってがくしゅうしましょう。
- テレビをみないでやりましょう。

かていがくしゅうのまえに

- ☆ がっこうからのおてがみは、おうちのひとにわたしましたか。
- ☆ おべんきょうするばしょは、かたづいていますか。
- ☆ しせいやえんぴつのもちかたは、ただしいですか。



かていがくしゅうでは こんなことを してみよう

〈こくご〉

- ことばあつめ
- 「あ」「い」「う」のつくことば
- しりとりあそび
- かんじれんしゅう
- かんじをつかって ぶんづくり
- ししゃ（きょうかしょのすきなところ）
- カタカナでかくことば

〈さんすう〉

- けいさんもんだい
- もんだいづくり
- みのまわりのかたちあつめ

〈ほかにも〉

- はっけんしたことをえやぶんでかく
- テストやプリントのまちがいなおし

かていがくしゅうのあとに

- ☆ じかんわりをたしかめて あしたのじゅんびをしましょう。
（きょうかしょ ノート がくしゅうどうぐはそろえたかな）
- ☆ えんぴつはけずりましたか。

2年生の家かてい学しゅう



家うちの人といっしょによみましょう。

- 家にかえったら、すぐにしゅくだいをしましょう。
- まいにち30ぷんいじょうはがんばって学しゅうしましょう。
- テレビを見ないでやりましょう。

家まへてい学しゅうの前に

- ☆ 学校からのお手がみは、おうちの人にわたしましたか。
- ☆ おべんきょうするばしょは、かたづいていますか。
- ☆ しせいやえんぴつのもちかたは、正しいですか。



家てい学しゅうでは こんなことを してみよう

〈こくご〉

- かん字れんしゅう
- ことばあつめ
- しりとりあそび
- かん字をつかった文づくり
- ししゃきょうかしよ（教科書のすきなところ）
- 日記き

〈さんすう〉

- けいさんれんしゅう
- もんだいづくり
- みのまわりのかたちあつめ

〈ほかにも〉

- はっけんしたことをえやぶんでかく
- テストやプリントのまちがいなおし
- 花や虫、生き物もののかんさつ日記

家あとてい学しゅうの後に

- ☆ じかんわりをたしかめて あしたのじゅんびをしましょう。
（きょうかしよ ノート 学しゅうどうぐはそろえたかな）
- ☆ えんぴつはけずりましたか。

3年生の家庭学習



家の人といっしょによみましょう。

- 家にかえったら、すぐにしゅくだいをしましょう。
- 毎日40分いじょうはがんばって学習しましょう。
- テレビを見ないでやりましょう。

家庭学習の前に

- ☆ 学校からのお手紙は、おうちの人にわたしましたか。
- ☆ 勉強する場所は、かたづいていますか。
- ☆ しせいやえん筆のもちかたは、正しいですか。



家庭学習では こんなことを してみよう

〈国語〉

- ・かん字の練習
- ・かん字のへんとつくり
- ・こそあど言葉
- ・かん字をつかった文作り
- ・ししゃ（教科書のすきなところ）
- ・日記
- ・反対の意味の言葉
- ・国語辞典で意味を調べる
- ・ローマ字の読み書きをする。

〈社会〉

- ・地図記号調べ
- ・東地区や帯広の様子を絵や文でまとめる

〈算数〉

- ・計算練習
- ・問題作り（たし算・ひき算・かけ算・わり算）
- ・直角三角形・正方形・長方形をかく
- ・長さ調べ
- ・重さ（はかりでいろいろな重さをはかって調べる）
- ・はこを開いた形をかく

〈理科〉

- ・植物やこん虫のかんさつ
- ・電気やじしゃくのじっけん
- ・図かんで調べる

〈ほかにも〉

- ・テストのまちがい直し
- ・音ぶのドレミをかく

家庭学習の後に

- ☆ 時間わりをたしかめて 明日のじゅんびをしましょう。
（教科書 ノート 学習道具はそろえたかな）
- ☆ えん筆はけずりましたか。

4年生の家庭学習



- 毎日家庭学習をする習かんを身につけましょう。
- 毎日50分以上はがんばって学習しましょう。
- 自主的な学習にも取り組みましょう。

家庭学習の前に

- ☆ テレビやゲームの電源は切りましたか。
- ☆ 勉強する場所は、かたづいていますか。
- ☆ 正しいしせいになっていますか。



家庭学習では こんなことを してみよう

〈国語〉

- ・漢字練習
- ・新しい漢字・語句を使った文作り
- ・教科書の視写
- ・ことわざ調べ
- ・詩や日記を書く
- ・国語辞典で意味を調べる
- ・ローマ字の読み書きをする

〈社会〉

- ・新聞やニュースの感想を書く
- ・十勝や北海道の市町村調べ
- ・都道府県や県庁所在地調べ
- ・新聞作り

〈算数〉

- ・計算練習
- ・問題作り（たし算・ひき算・かけ算・わり算）
- ・教科書の問題の復習

〈理科〉

- ・植物やこん虫の観察
- ・月や星の観察
- ・教科書をまとめる

〈ほかにも〉

- ・音符や音楽記号の学習
- ・テストのまちがいの直し

家庭学習の後に

- ☆ 時間割をたしかめて、明日のじゅんびをしましょう。
（教科書、ノート、学習道具はそろえたかな）
- ☆ えん筆は、けずりましたか。



5年生の家庭学習

- 学習習慣を確実に身につけましょう。
- 毎日60分はがんばって学習しましょう。
- 自主的な学習にも取り組みましょう。

家庭学習の前に

- ☆ テレビやゲームの電源は切りましたか。
- ☆ 勉強する場所は、かたづいていますか。
- ☆ 正しいしせいになっていますか。



家庭学習では こんなことをしてみよう

〈国語〉

- ・ 漢字練習
- ・ 新しい漢字・語句を使った文作り
- ・ 教科書の視写
- ・ ことわざ調べ
- ・ 詩や日記を書く
- ・ 国語辞典で意味を調べる
- ・ 本の紹介をする

〈社会〉

- ・ 新聞やニュースの感想を書く
- ・ 国調べ
- ・ 教科書をまとめる
- ・ 新聞作り

〈算数〉

- ・ 計算練習
- ・ 問題作り（たし算・ひき算・かけ算・わり算）
- ・ 教科書の問題の復習
- ・ 展開図や見取図をかく

〈理科〉

- ・ 植物やこん虫の観察
- ・ 天気や雲の観察
- ・ 教科書をまとめる

〈ほかにも〉

- ・ 音符や音楽記号の学習
- ・ テストのまちがい直し
- ・ ローマ字（大文字・小文字）
- ・ ローマ字しりとり

家庭学習の後に

- ☆ 時間割を確かめて、明日の準備をしましょう。
（教科書、ノート、学習道具はそろえたかな）
- ☆ 鉛筆は、けずりましたか。



6年生の家庭学習

- 学習習慣を確実に身につけましょう。
- 毎日70分はがんばって学習しましょう。
- 自主的な学習にも進んで取り組みましょう。

家庭学習の前に

- ☆ テレビやゲームの電源は切りましたか。
- ☆ 勉強する場所は、片付いていますか。
- ☆ 正しい姿勢になっていますか。



家庭学習では こんなことをしてみよう

〈国語〉

- ・ 漢字練習
- ・ 新しい漢字・語句を使った文作り
- ・ 教科書の視写
- ・ ことわざ・熟語調べ
- ・ 詩や日記を書く
- ・ 国語辞典で意味を調べる
- ・ 読書感想文

〈社会〉

- ・ 新聞やニュースの感想を書く
- ・ 歴史〇〇調べ（人物・出来事・年表）
- ・ 教科書をまとめる
- ・ 新聞作り

〈算数〉

- ・ 計算練習
- ・ 問題作り
- ・ 教科書の問題の復習

〈理科〉

- ・ 観察・実験・調査の結果をまとめる
- ・ 図鑑や事典を使って調べる
- ・ 教科書をまとめる

〈ほかにも〉

- ・ 関心をもっていることを調べる
- ・ テストのまちがい直し
- ・ 英単語を覚える

家庭学習の後に

- ☆ 時間割を確かめて、明日の準備をしましょう。
（教科書、ノート、学習道具はそろえたかな）
- ☆ 鉛筆は、けずりましたか。